

東大和9条の会

だより

事務局
 東大和市職員組合
 TEL・FAX
 565-0866
 メール
 hytunion@d1.dion.ne.jp

10月1日、東大和9条の会が主催した「平和が好きだから9条 東大和市民のつどい」がハミングホールで開催されました。「憲法9条をまもりたい」の思いをひとつに、600名の市民が会場を埋め尽くし、尾又正則東大和市長も参加しました。ホワイエでは平和美術展も開催され、多くの参加者が作品に見入っていました。

「すんだ音なつかしい曲：平和な社会だから」

参加していた市長が紹介され、代表呼びかけ人の戸沢充則さんから主催者あいさつ。最初の企画は明治学院の生徒のみなさんによるハンドベル演奏でした。「すんだ音、なつかしい曲、どれも楽しく聞かせてもらいました。…このような演奏活動ができるのも

平和な社会だから

勢の人

600名

音を出しながら、一つのテーマを造り上げて行く、平和を守る運動も、

各々、音が違っても、力を合せて大きなハーモニーを造り上げて行く大事さを改めて痛感しました「などさわやかな感動が場内をおおいました。

「電柱がもえ真っ赤になって

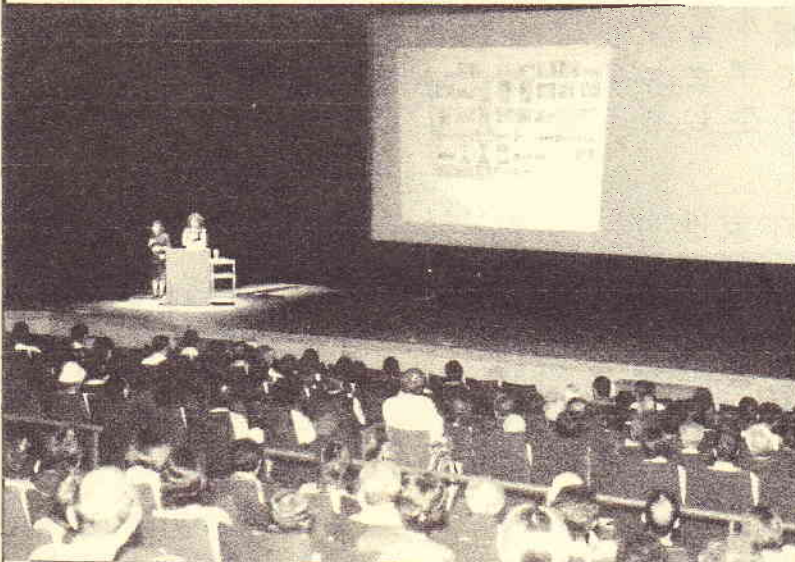
憲法を守れのつどい大成功！ ～みんなの気持ちが集まった～

立っている」

東大和朗読の会のみなさんは、市民のみなさんから寄せられた体験や9条への思いを朗読してくれました。参加者の感想は、集った600人のさまざまなお考えを伝えていきます。

開会挨拶
 代表呼びかけ人 戸沢さん

「電柱が燃え…」と東京大空襲を経験された方は「子供や孫たち、その友だちたちが二度と体験しないため、憲法9条は守り抜きたい」と綴りました。「今の日本は、平和が好きだからでは、すまされない…主人の兄もグアムで戦死しました…」、「戦争は知らずに育った世代ですが、私の両親とも、戦争の中を、くぐり抜け、生きてきた話を、よく、聞かされました。…」、「今回の衆院選で、小泉自民党が大勝したことに危惧を感じています」などなど。(2面に続く)



講演する高遠さん



「皆、弱い子供、女達が被害者です」

イラクの人々から命がけで託された、貴重な映像を駆使した高遠菜穂子さんのお話は、大きな衝撃を与えました。「イラク戦争の悲惨さは、言葉では言い尽くせない：今の平和は絶対に守らなければならぬ責任があります。子や孫の為にも」

「石油が欲しいばかりに、イラクを戦場にしてしまふ：、弱い子供、女達が被害者です。私は息子を戦地に送るために育てたのではありません。人の役に立つ人になる為に育てました。戦争反対、9条改悪には勿論反対です」。

「あらゆる立場や思想信条の違いをこえて」

大きな衝撃と感動のなか、森田由美子代表呼びかけ人が読み上げた「よびかけ」が大きな拍手で確認され、同じく代表呼びかけ人の池享さんが閉会あいさつ、「9条をまもる一点での共同」を呼びかけました。



中・高生によるハンドベル演奏

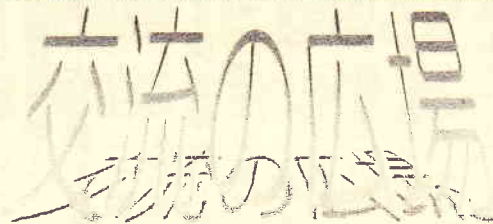


平和美術展を鑑賞

初めての宣伝カー

憲法9条を守りたい一心で友人とともに「宣伝カーにトライ！」をしてみました。

みなさんに聞き取り易いようにと、なるべく低速度



なりました。

(林 和子)

で走らせ、同じ場所を何度か回ったり、空き地に止めてアナンスもしてみました。小学生が笑顔で手を振ってくれたのがとても励みとなりました。

こんなボランティアをしてみました

10月1日の「つどい」を成功させるため、事務局

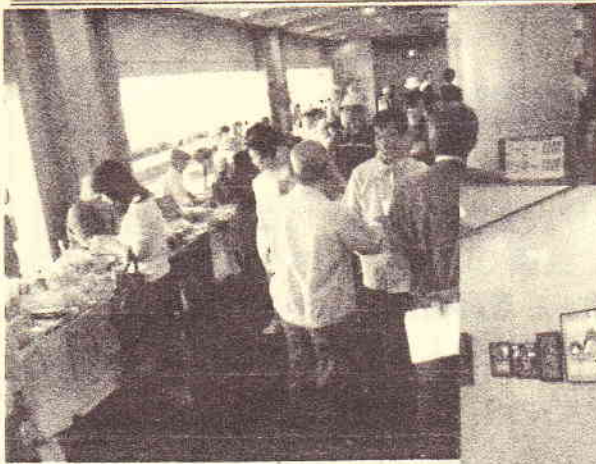
では呼びかけ人・賛同者へ連絡文書を送付することを決めました。猫の手も借りたいほどの忙しさの中、芋窪在住の菅野さんから宛名書き・文書の封入などのお手伝いをいただき、138通の発送が滞りなく行われました。

私信にはロゴマークを

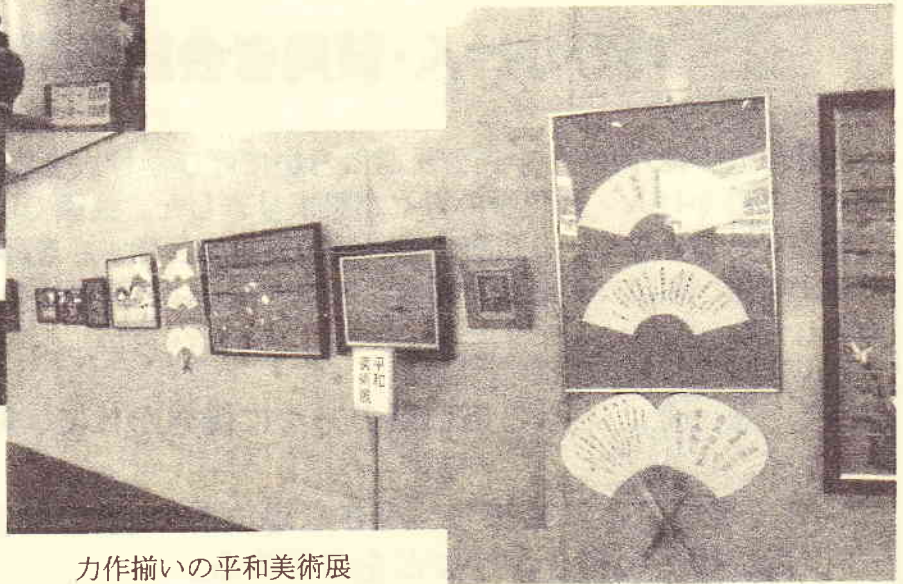
もう二年近くの間私信・原稿等には「許すな！憲法改悪」の“ロゴ”付きの自家製用紙を使って、平和を守る訴えをしてきました。東大和の集いにも、200名ほどの知人にお誘いの私信を出しました。護憲のたかいは日常のこととして取り組みたいと思います。

(戸沢充則)





参加者で混雑するロビー



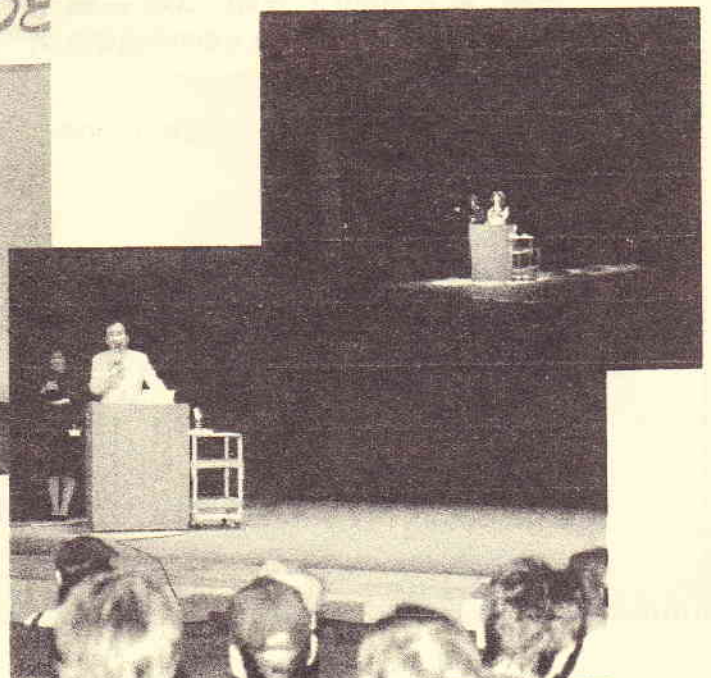
力作揃いの平和美術展

10月1日の「つとい」参加の方々の感想

- ★「途中から入場したのですが、私のような子供でも、とても分かりやすく、素晴らしい演説でした。…このような会はひんぱんに行なったほうがいいですね!! ☆Ya-Ha♡」 (たまたま立ち寄ったという中学1年生)
- ★「東大和市にも、このような会のあることを知り嬉しく思いました」
- ★「1枚のチラシを見て来ましたが、本当に来てよかったです。…高遠さんにエールをお願いします。東大和9条の会、素晴らしいですね。今後がんばってください」
- ★「このような会を主催された方々にまず、敬意を表します。戦争への道を進みつつある日本政府に対し、断固No!と言い続けていきたい」



朗読ボランティアのみなさん
による戦争体験談の朗読



閉会挨拶
代表世話人 池さん

呼びかけ人・賛同者会議の開催報告

11月18日午後7時から中央公民館において呼びかけ人会議が開催されました。当日は、20人の呼びかけ人・賛同者の方々が集まりました。会議では10月1日の市民集会の大成功に安心することなく、「市民の過半数の支持を目指す」を再確認し、そのためにはこれまで以上に強い取組みが必要であることで一致し、当面は次のような取組みを行うことを決めました。

- 1 もっと、もっと広い層の方々に働きかけて、呼びかけ人、賛同者を増やす。
- 2 地域ごとに相談し、小さな単位での9条の会を興したり、宣伝や学習、広い層への働きかけなどをすすめる。
- 3 一人ひとりが、工夫をして、9条をまもるためのとりくみをすすめる。
- 4 ニュースを発行し、これらのとりくみの交流を行う。
- 5 学習会を開催する。

東大和9条の会 公開講座

自衛隊が《自衛軍》になるとどうなるか？ — 憲法9条を守る意義と平和の創造 —

講師：山田 朗 氏(明治大学教授)

日時：12月16日(金)午後7時～9時

会場：東大和商工会館 3階会議室
(東大和中央図書館隣)

*資料代500円



講演の主な内容

- (1) 自民党の憲法草案の問題点
(9条2項を削除するとどうなるか?)
- (2) 軍事力としての自衛隊の特徴
(ゆがんだ軍事力の実態)
- (3) アジアの軍事情勢
(北朝鮮や中国は「脅威」か?)
- (4) 軍縮の実現と平和の創造
(軍拡の連鎖を止めるには?)
- (5) 軍拡の歯止め、平和創造の源として9条
(9条を守ることの現代的意義)
- (6) 9条と歴史認識問題の関連性

主催 東大和9条の会 連絡先 東大和市職員組合 Tel/Fax 042-565-0866